



成人式を迎えて



川邊 由紀
(麓自治会)

新年明けましておめでとうございませす。無事に成人式を迎えられることができ、大変嬉しく思います。20年間、振り返ってみると長いようで短い、あつという間だった気がします。今年、こうして成人を迎えられたのも家族をはじめ、友人、今まで出会った全ての方々のおかげだと思います。

私は現在、錦江町内の老健施設にてデイサービスの仕事をしております。デイサービスは、曜日により利用者の顔が違い、色んな方との出会いがあり、毎日楽しく働いています。介護というものは、個人に依じた入浴介助や移乗介助など大変なこともあります。利用者の「ありがとうー」の一言を聞けたときには嬉しく、疲れていても頑張ろうと思える、とてもやりがいのある仕事です。今、少子高齢化が進み介護者不足という問題があり、私たちが何十年後、介護される側になった時には今以上に介護者の数が減ると言わ

ています。

私は介護をする上で笑顔、謙虚さ、思いやりの心を忘れないよう、常に心がけています。笑顔がステキな、みんなから頼られるような、立派な介護士になれるよう、日々頑張っています。

私の今一番の楽しみは、小学校から続けているバレーボールです。クラブチームに所属して、日々技術をみがき、上を目指すために頑張っています。今までバレーボールを通してたくさんの人と出会い、たくさんの方の事を学んで来ました。

今もこうして大好きなバレーボールを続けられているのも「家族」の存在があったからだと思います。試合には必ず応援に来てくれたり、何度もケガで悩んだ時にも、いつも陰で支えてくれていました。家族の支えがあったからこそ、今の自分があると思います、とても感謝しています。

これから成人として恥ずかしくない、自分の行動に責任の持てる人間になっていきたいです。「一期一会」の出会いを大切に、常に感謝の心を忘れないよう、一日一日を楽しみ過ごしていきたいです。



成人を迎えて



牧原 史典
(東ノ原自治会)

新年明けましておめでとうございませす。無事成人式を錦江町で迎えられること、大変うれしく思っています。

私は今現在一人暮らしをし、自分でやり繰りをしてそれなりに充実した生活を送っています。当然何もかもがうまくいき20年過ぎたわけではありません。過ごしたわけではありませす。むしろ転んでばかりでした。幼い頃から、あと少しというところで諦めてしまったり、中途半端で終わらせていたと思います。

高校時代いろんな誘惑や友人関係で、親や親戚に迷惑をかけてしまっていました。親を泣かしたことも多々ありました。高校を辞めようと思っていました。こんな私を変えてくれたのは、同級生や先輩、担任の先生、そして学校を辞めた友達のおかげです。学校を辞めた友達が迷っている私にこう伝えました。

「僕は学校を辞めてすぐ後悔している。学生には分からないだろうけど、社会というのはとても厳しい。俺は学校を辞め

たけどお前は辞めないで卒業してほしい。」それから私は何に対しても諦めず遣り通すと決めました。

高校を卒業してから、鹿屋市で薦職という足場を組む仕事を一年四ヶ月間していました。冷たい雨や風、そして照りつける太陽にへとへとになる仕事もありました。でもなにくそと思う気持ちで頑張りました。今はカウスター天板などを作っているウツドテック鹿児島で働いています。

まだ何もかもが新しいことばかりで覚えることもたくさんで大変ですが、一生懸命努力し一刻も早く一人前になりたいと思っています。

成人というのは、一つの節目です。親の保護を離れ自由を与えられます。自由という言葉の裏には責任が隠れています。確かに成人を迎えた今、自由はありますが善し悪しを判断できる歳に達したということで与えられたものと思いますので、肝に銘じてこれから本当の意味の大人として頑張っていきたいと思っています。

今まで私を支えてくれた両親、親戚、友人、そして関わってくださった方々に本当に感謝しています。これからは、私自身も人を支えられるようになっていきたいです。

錦江町成人式が開催されます。

- ◆ 平成20年1月3日(木)
午前9時30分～正午(予定) 受付：午前9時～
- ◆ 錦江町文化センター

保護者の方をはじめ、多くの町民の皆様のご観覧をよろしくお願いたします。

